

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作：梅澤朝樹
発行日：2010年9月5日
第61号

<http://umeasaki.com/sengakus/>



鶴岡!

アメリカンパワーで 試合を決める走者一掃の 3点タイムリー弾!!



初回から足でかき回す鈴正。



初回到復活2塁打を放つ宗像。

序盤から宗像が復活弾! 鈴正が足でかき回す!

SGリーグ5戦目。暫定1位のせんがくずは真夏の正午でも元気だった。初回、久々の参加となった鈴正が四球で出塁するとすぐさま盗塁。相手投手にプレッシャーをかけると、怪我から復帰した宗像がいきなり左中間に特大2塁打を放つ。初回からせんがくずペースの試合となった。2回には先頭の梅澤が四球で出塁すると連続盗塁し、相手捕手のエラーで1点を先制する。

	打数	打点	盗塁	本塁打
(八) 鈴正	0	0	1	3
(DH) 吉越	2	1	2	1
(七) 宗像	2	2	2	0
(六) 矢野	3	0	0	0
(一) 梅澤	1	1	0	4
(九) 鶴岡	3	1	3	0
(三) 木部	1	0	0	3
(四) 奥田	3	0	0	0
(二) 遠山	1	0	0	3
(五) 中村	2	0	0	0
	三振	安打	四球	自点
(投) 梅澤	0	3	5	3

神風	せんがくず
0	0
0	1
0	4
0	1
2	5
<hr/>	
3	11



三遊間へ6点目のタイムリーを放った吉越。



アメリカンパワーで試合を決めた鶴岡。

2死満塁ということもあり、鶴岡は緊張していた。打席に入る前、「梅澤さんアウトにならないかなあ」と、自分に回ってこないことを祈るくらいだった。しかし鶴岡はファウルで何度も粘った。暑さもあまり、みんなが諦めかけたその時、変化球をためて打った打球はショートの前を越えて左中間へ。ランナーは全員ホームへ返り3点を追加。これで試合は一気にせんがくずが優位になった。続く4回にも吉越がタイムリーで突き放した。

緊迫した満塁の場面、 鶴岡が走者一掃のタイムリー

1点リードでむかえた3回表。1死で鈴正が四球で出塁するとすぐさま盗塁し、続く吉越も四球で出塁。宗像はテッドボールで1死満塁のチャンスとなる。
ここで我々が主砲の矢野だが、珍しく三振。続く梅澤は四球を選び、押し出しで一点を追加。打席にはアメリカンパワーをつけてきた鶴岡が打席に入る。



メンバーにあおられ、仕方なく盗塁する木部。

1試合で盗塁が14個! あおられるメンバー!!

この日はヒット5本で11得点。盗塁が14個と、足でかせいだ得点と言って良い内容だった。その中でも木部は0安打3盗塁。最後はメンバーにあおられ、仕方なく三塁に盗塁していた。



不振に苦しむ矢野。

矢野が不振でも勝った! 自信をつけたせんがくず!

この日は矢野が珍しくチャンスで打てなかった。初回の2死2塁、3回の2死満塁、4回の2死満塁、いずれもチャンスで回ってきたが、矢野のバットから快音はきかれなかった。非常に珍しいことである。
しかしこの日は他のメンバーがつないだ。矢野が打てなくても勝てたことは、せんがくずにとって非常に自信になることなのだ。